

2018年度 第3回

# 経営者フォーラム



## 開催概要

日 時 2019年 3月 15日(金) 15:15 ~ 16:30

会 場 アイビーホール(場所は裏面参照) 3階 アロン

内 容 ① 講演「なぜ、今ビジネスにアートが必要なのか? — 新たな価値を生むための創造的思考法 —」  
アート・アンド・ロジック株式会社 取締役社長 増村 岳史 氏 (略歴は裏面参照)  
② 質疑応答

対 象 企業経営者及び経営幹部の方々

参加費 5,400円 (本会会員は3,240円)【税込】

### 【参加お申し込みについて】

- ◆ 申込書部分を記入のうえ、裏面をFAXでお送り願います。満席になり次第、受付を締め切りますので、お早めにお申し込みください。
- ◆ お申し込みのキャンセルは、開催日の3営業日(土日祝日を除く)前までをお願いします。2営業日前から前日までの場合は参加費の50%、当日の場合又は欠席の場合は参加費の全額をキャンセル料として申し受けます。

参加お申し込み・お問い合わせ先

公益社団法人 日本バリュー・エンジニアリング協会 事務局

TEL:03-5430-4488 FAX:03-5430-4431 E-mail:suzuki@sjve.org

## 講演概要

変化が激しく、複雑で不確実性が高い今日のビジネス環境において、これまでの知識や論理的思考・分析のみに頼った思考や意思決定では限界があります。昨今、アメリカを中心に、MBA(経営学修士)以上にMFA(美術学修士)ホルダーが注目されつつあります。またMFAホルダーは主要な企業で重要なポジションにも着いています。ビジネスにおいても、全体を直感的に捉えることのできる感性や、課題を独自の視点で発見し、創造的に解決する力がますます必要とされています。イノベーションを生み出すためにはロジックと感性の両輪が必要であるにもかかわらず、私たちは今までロジックに偏重しすぎていたのではないのでしょうか？ 圧倒的な価値を生み出すためにはアートが持つ思考法(アートシンキング)や意味を転回する思考が必要とされています。変化が激しく、複雑で不確実性が高い今日のビジネス環境においてこそロジカルシンキングに加え、アートが持つ思考法を知り、身につけるべきではないのでしょうか。アートシンキング(アートが持つ思考法)と意味の転回による新たな価値の創造の概念および一部の企業での実例をお話し出来ればと思います。

## 講師紹介



## 増村 岳史氏

ますむら たけし

アート・アンド・ロジック株式会社 取締役社長

## 【略歴】

大学卒業後、株式会社リクルート入社。マーケティング、営業を経て映画、音楽の製作および出版事業を経験。リクルート退社後、音楽配信事業に携わったのち、テレビ局や出版社とのコンテンツ事業の共同開発に従事する。2015年アートと人々との間の垣根を越えるべく、東京藝大出身のアーティストとともに誰もが驚異的に短期間で絵が描け、新たな知覚と気づきを得られる講座ART&LOGIC(アートアンドロジック)を立ち上げる。なお、現在、アート領域に加え企業へのデザインマネジメントも実施している。

## 会場 アイビーホール (青学会館)

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷4-4-25

地下鉄 銀座線・半蔵門線・千代田線「表参道駅」B3出口から徒歩5分



参加のお申し込みは、本会ウェブサイト (<https://www.sjve.org>) から可能です。

2018年度 第3回「経営者フォーラム」参加申込書 **FAX 03-5430-4431**

## 【申込者】

区分	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 会員	会社名	
所属・役職名		氏名	
TEL		E-mail	
会社所在地	〒		

## 【参加者】

No.	氏名	所属・役職名
1		
2		

※お申し込みの受付後、受付完了兼参加票メールをお届けし、請求書は郵便で別途お届けいたします。

※上記の情報は、必要な場合の事前連絡や名簿の作成、本会が主催する大会等の案内に利用させていただきます。